

磐城時報

石城郡石城町平町四丁目
編輯兼發行所 岡田弘成
印刷所 加納活版所
電話 二四四
郵政掛號 第三三三號
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
日刊(日曜、祭日) 休刊

比佐氏の區長説に

一丁目猛烈な反對

評議員の過半数も反對

平町一丁目では後任區長の人選難に陥つた結果過半数評議員會を開き結局比佐信太郎氏を推す事となり同町選出町會議員坂本隆藏氏を通じて町當局に推薦したので當局では町會の同意を得るまでに進んだが、之を知つた多數區民は猛烈な反對を叫ぶに至り實現の阻止運動を開始し區民の調印をこつて町當局に反對の理由を聞くとの如くである

區長の決定は區民の意見を聞いた上でなすべきであるが、数名の評議員が決めるのは不當である、而も八名の評議員中比佐氏に反對してゐる者は

關原新一郎、明智榮司、森下庄吉、飯田近治の四名あり過半数が反對であるのに比佐氏に決定した事は不當である、比佐氏は評議員であり乍ら從來當て評議員會に出席した事がないのに今回だけ自選のため出席したもので、從來の例で見ると區の問題に關しては後から種々苦情を言ひ、手のつけられぬ人である、僅かな區費も滞納続きで本年一回か降の區費は納めてゐない、かういふ者を區長にすれば一丁目區は亂脈に陥り拾收の出來ない状態になる事は當然である、坂本町議も内心は反對してゐるが同氏は温厚な人であるため迫られて止むを得ず推薦したものと見える。云々

町民に謝罪の意味で

潔く自決せよ

四倉町長、町會議員に對する 辭職勧告の理由

四倉町民大會の實行委員會では昨報の如く町當局が築港問題に關し到底堪え得ざる過重な寄附金を可決したので憤慨し、六日午後新妻町長、助役、町會議員全部に辭職勧告をなしたが、勸告文左の如くである。

一、莫大なる町費を支出し猛烈なる運動を續けて國庫補助交附は吾々町民が涙なしには聞き得ざる結果となりし事は責任者として其の實際運動に參與せし貴會の責任なり、何となれば競争相手松川浦の勝利を得し事が例へてそれが所謂政治的解決にもせよ此の勝算なき結果を洞察するの明なく、其の間町民に多大の不安を興へ莫大なる町費を投じし事、其の事が既に責任を負ふべきの一なり、更に此の運動は舉町一致町民と共に進むべきものなるを殊更に運動の経緯につき秘密主義を以て進み町民に何等の報告をなさざれば亦責任上の失態と見る事を得べし。

二、國庫補助なき四倉町に對しては縣費一途を以つて着工し既定豫算と既定計劃に依つて工事を進むるの知事の裁定に對し地元寄附金増額と云ふ當町に對しては致命的の第二案あるを察せず直ちに之れを過信せし事はあまりに盲目的にして其の無定見を天下に曝せしものなり、吾々町民が貴會に猛省を求めむる故なきに非ざるなり。

三、最後に最も重大なる責任として地元寄附金増額即時承認について如何に町政に無定見の事になつた。

石城郡小名濱消防組では大正内郷村消防組はガソリンポンプ二年以來十九ヶ年間毎年夏期海購入、貯水池設置の功により、水浴場の警戒の任に當り溺死せず永戸消防組は赤井嶽山道その他んとする者を救助した事十九件道路を改修した功により金馬簾人員三十名に選した功で表彰を授與される筈である。

九十九圓拾得 石城郡好間村大字下好間字川中子影山來平する事既報の如くであるが、れば町當局と漁業組合との間に權利争ひが起る事は明かである、町當局は何等組合と交渉もせずに分町に有利に轉開するだらうと云ふ莫然とした考へて之れを財源に豫想してゐるので、最悪の場合を考へると此の地元寄附は町民各戸から戸數割として賦課徴收せねばならぬのである、若し國庫補助が交附されれば総工費三十七萬三千圓から本年度工費三萬圓を差引いた金參拾四萬三千圓に對して假に最高率の五割が交附されたとするも國庫補助は十七萬一千五百圓で、地元寄附金は一金參拾四萬三千圓(來年度以降の工費)一十一萬七千五百圓五

八萬五千圓の支出に應ずべし其の間に解答せしにも拘らず十八萬六千圓の増額引き受けを決議せし事は如何に町政を無視せしものか、如何に無定見非常識なるかを雄辯に裏書きせるものと言はざるを得ず、此の決議をなせし行為は寧ろ越權の沙汰とも言ひ得べく町民の輿論を無視せし一點のみならず既に猛省するの責務充分なり。

以上理由の中例へ其の一つを補へて良く吟味するも當然責任上反省を必要とするべきものと信じられ候。

二十年間浴場を警戒した

小名濱消防組表彰

按摩同志の喧嘩

伏見直江一行

住職を訴ふ

民政黨で選挙対策協議

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

民政黨では八日午後一時から平町南町俱樂部で縣會議員選挙對策について協議する。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

石城郡内郷村大字宮武田三郎來る二十一日來平二十一日、二(五九)の兩名は何れも盲人で按て全日本フアンを熱狂せしめた摩を業としてゐるが、去る一日大岡政談、ミスターニッポンの夜石城郡内郷村大字御所木宿佐藤喜太郎方に役宿し午後九時頃些細な事から口論を始めた上金次郎は忠三郎の左耳を噛み切つたので平署に告訴され取調べ中である。

運動具と服装!!!

榮冠輝く品質
價格のフラインプレー!

平驛前 **マルカ運動具部**
電話三十二番

磐城名産 本期節物仕込廣告

今夏は鯉以外の大漁にて鯉節も非常な安値に候ため期節物豊富に仕入れ大々的に勉強仕候間御用命の程願上候

一、磐城名産鯉節

本期節物 一貫外金五圓

御祝儀用節は編み料特に勉強仕候
今年は絶対に品切れせざるやう豊富に仕入候間多少に拘はらず御用命仰付け下され度く箱入物調製のため上等箱用意致置候
右に知らせまで申上候
平町二丁目
電話三〇五番

藤市
遠藤市松

咳止の 妙薬 オピール錠

醫學博士 丹波敬三先生製薬指導
醫學博士 豊島豊次郎先生動物試験

特約店 大平屋薬店
平町一丁目(電話四六二番)

内科 小兒科 (入院應需)
花柳病科

藤沼醫院
平町紺屋町
電話平園五〇七番

専門 内科一般

〔内科ハ何デモ診療致マス
呼吸器病バカリデハアリマセン〕

平町南町六五改(電話二八二番)

川井内科診療所

醫學士 川井重子
女醫 川井安子

婦人用清涼着と子供服

婦人清涼着	四拾五錢
子供服	拾四圓

ツルヤ

度量衡計量器 吸入酸素器

關内藥局
電話四〇番

釜めし開店

一人前二十錢
外一品料理
四倉町仲町(海盛座隣)
大漁亭
電話五番

貸切御用命

四倉町仲町
田村屋自動車部
電話(二二二)番タノム
親切本位ト乗心地ノ良イ
セタン車

胃腸

内科 専門
腸十二指腸病 腸胃病
松村村
院醫科
(七〇一話電)

梅毒

皮膚病 専門
院醫科
(七〇一話電)

醫院開業

専門 産科 婦人科
花柳病科
◎入院應需
◎午前宅診
◎午後往診

井坂醫院
平町田町(舊合津醫院跡)
電話五五九番

宣傳中半額割引

明日のゆわす今すぐ電六八〇番へ
パレット安全剃刀 定價金一圓八十錢
自動研皮砥付 半額割引金九十錢
一枚の及で永久に使用出来る
バリカン、剃刀は……土橋へ
詰かえボマード、クリーム、フケ取り香水は……芳香園
白衣と鏡……大小取揃へ有る理髪器具店へ

新案特許權
一五二一五
二五二一五
六二八四三



開業廣告

私儀今般五月五日より左記箇所に醫院を開業耳鼻咽喉科
診療に従事可致候間將來何分の御後援に預り度く御挨拶
傍々御願ひ申上候 敬白
診療科目
耳鼻咽喉科 専門
氣管、食道科 専門

平町字南町一(元真木辯護士跡)
増田耳鼻咽喉科醫院
本日醫學士増田之